特集5

みんなの声で、校庭をもっと楽しく！

みんなの校庭プロジェクト

令和6（2024）年度からの全市立小学校での校庭開放実施に向け、現在、子どもたちを中心にルールづくりに取り組んでいます。

平小学校では、子どもたちで話し合った結果、対象学年が拡充し、遊び道具が増えました。

ビフォー Before

高学年以外も遊べるといいな

遊び道具を増やしたい

アフター After

遊べる曜日が増えて、3年生も遊べるようになったよ！

竹馬や一輪車などの遊び道具も増えたよ！

保護者のみなさまへ

川崎市では、**“公園のように校庭で自由に遊びたい”**という子どもたちの思いを最大限に取り入れ、すべての小学校の校庭で、子どもたちが自由にのびのび遊べるよう、「みんなの校庭プロジェクト」を進めています。

平日放課後の校庭を開放します。校庭開放の時間は基本的には学校の管理とはなりませんので、右記の内容についてご理解をお願いいたします。

なお、本プロジェクトは**保護者のみなさまをはじめ、地域の方々による見守りなどの協力が必要です。**子どもたちがのびのび遊べる環境づくりに向け、ご協力をお願いします。

令和6(2024)年度からの全校実施を目指していますが、対象学年や実施曜日・時間などは学校ごとに異なりますのでご注意ください。

事前の申し込みや当日の利用受付などは行いません。校庭で遊ぶ日はご家庭で帰宅時間などを話し合った上で利用してください。

お子さんのケガなど、ご心配な場合は、任意での保険加入をご検討ください。

※PTA推奨の任意保険「こども24時間総合保障制度」などもあります。

お問合せは　教育委員会事務局 地域教育推進課　☎TEL044-200-3309

特集6

SDGs×健康給食

SDGsに関わる食材を使用した給食を通じて、各学校でのSDGsの学びを推進します

令和4(2022)年度、大島小学校の5年生の子どもたちが総合的な学習の時間に、SDGsに関わる食材である大豆ミートを使用した献立を考えて、自校献立として大島小学校全児童に提供しました。

令和5(2023)年度は、この取組をモデルとして、学校給食を通じたSDGsの学びを推進するため、全市立小中学校の学校給食でSDGsに関わる献立（(仮称)大豆ミートのドライカレー）を10月に提供します。

各学校においては、大豆ミート献立の提供にあわせて作成する「学校給食とSDGsに関わる動画」を活用して、児童生徒がSDGsについて考える取組を行います。

大豆ミートってな～に？

給食では、国産の大豆から作られた大豆ミートを使用します。

大豆の油分を絞り乾燥させて、お肉に見立てたもので、鉄分や食物繊維が豊富な食材です。大豆ミートのハンバーグやミートソースなどのお惣菜を売っているお店もあるよね！

SDGsの取組は他にもあります

保護者部門

子どもたちがおいしく給食を食べてくれると食品ロスが減ってSDGsにつながります！

苦手な献立をもっとおいしく!!

中学校給食献立コンクール 募集中!!

応募締切　令和5(2023)年8月28日(月)まで

保護者のみなさん、給食の献立を考えてみませんか？

受賞した料理のうち、1品を給食用にアレンジして**「令和6(2024)年2月」**に提供します。

応募資格　川崎市立中学校在籍の生徒の**保護者**

応募内容　**野菜を使った副菜1品分の料理**
（苦手な献立でもみんながおいしく食べられる工夫をしていること）

表　彰　**最優秀賞 1点、優秀賞 数点**

最優秀賞には賞品があります！

※生徒部門は1食分の献立として募集しています。

詳細・応募用紙はコチラから

家庭で一緒に取り組んでみよう！

SDGsの取組の一環として、牛乳がストローレスパックになりました！

令和5(2023)年4月から、ストローを使わずに直接飲むことができる容器になりました。

年間では、使い捨てプラスチックストローを約2千万本削減することができます。

お問合せは　教育委員会事務局　健康給食推進室　☎TEL044-200-2158